

報道関係者各位

カーボンオフセット私募債の発行について

株式会社シーアールイー（代表取締役社長COO/亀山忠秀 本社/東京都港区、以下「当社」）は、株式会社京葉銀行（頭取：藤田剛 本店：千葉県千葉市、以下「京葉銀行」）を引受先とするカーボンオフセット私募債を発行いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当社は、今後も事業を通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 私募債発行の背景と目的

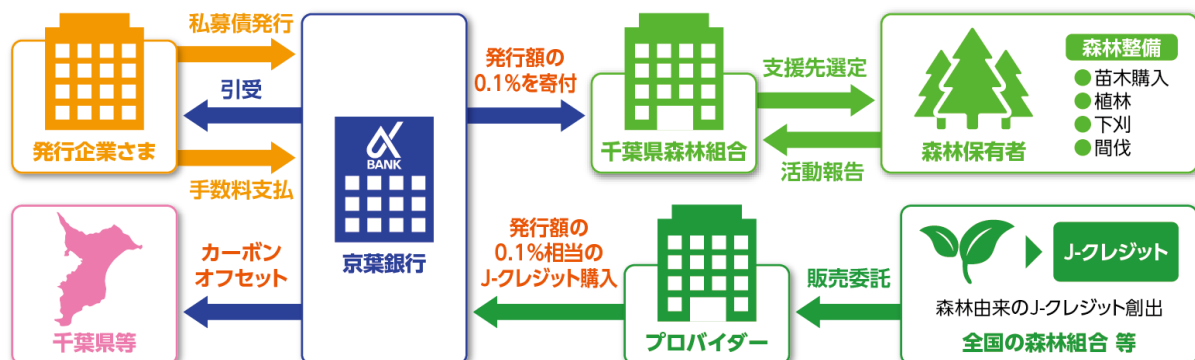
当社は、事業ビジョン「日本、アジア、そして、世界の物流不動産リーディングカンパニー」を掲げ、物流施設に特化した不動産の開発・管理・運用等の事業を行っております。

この度、調達手段の多様化および手元流動性の拡充を図り、優良な投資案件に対する機動的な資金拠出体制を構築するため、京葉銀行を引受先とする無担保私募債を発行いたしました。本私募債の発行は、当社の財務健全性および成長可能性を評価いただいた結果と認識しております。

2. 「京葉銀行カーボンオフセット私募債」の仕組み

京葉銀行が2025年3月より発行を開始した本私募債は、発行額の0.2%相当額を地域の環境保全およびカーボンニュートラル社会の実現に向けた取り組みに充てる仕組みとなっています。

- ・ 地域森林保護への寄付：発行総額の0.1%を「千葉県森林組合」へ寄付し、地域の森林整備活動を支援いたします。
- ・ カーボンのクレジットの活用：発行総額の0.1%相当額のJ-クレジットを購入し、千葉県等が所管する公共施設等における温室効果ガス排出量のオフセットに充当いたします。



※京葉銀行カーボンオフセット私募債の仕組み 図解（引用元：京葉銀行コーポレートサイト）

3. 私募債の概要

名称	京葉銀行カーボンオフセット私募債
引受金融機関	株式会社京葉銀行
発行金額	5億円
発行期間	5年
発行日	2026年7月23日

■株式会社シーアールイーについて

当社は、企業スローガンに「「つなぐ」未来を創造する」を掲げ、物流不動産に関する一連のサービスを幅広く提供している会社です。物流不動産の開発、テナントリーシングから竣工後のアセットマネジメント、プロパティマネジメントまでのトータルサービス、並びに、中小型物流施設を中心に一括で借上げて、管理運営を行うマスターリースを主な事業としております。

現在、物流不動産開発においては、自社開発による物流施設ブランド「LogiSquare（ロジスクエア）」を中心に、37物件、延べ面積約138万㎡（約42万坪）の開発実績を有し、10物件、延べ面積約40万㎡（約12万坪）の開発を現在進めております。また、物流不動産特化の管理会社としては国内トップクラスの管理規模となり、物流不動産を中心に約1,500物件、約667万㎡（約202万坪）※1の不動産の管理運営（マスターリース・プロパティマネジメント）を行っております。

※1 2026年4月末時点

会社名：株式会社シーアールイー

所在地：東京都港区虎ノ門2-10-1 虎ノ門ツインビルディング東棟19階

代表：代表取締役会長CEO 山下修平 代表取締役社長COO 亀山忠秀

設立：2009年12月22日

事業内容：物流施設の賃貸、管理、開発、仲介、及び投資助言

資本金：5,391百万円（2026年1月31日現在）

コーポレートサイト：<https://www.cre-jpn.com/>

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社シーアールイー 広報・サステナビリティ推進課

TEL：03-5570-8048